

2017/4/1

このはな保育園 踏切対策と課題について

時 期	対策・取り組み
2016年10月20日	うめのき保育園長、このはな保育園園長予定者 小平市の保育課に相談 <ul style="list-style-type: none"> <li>・踏切の両側の公道を、注意喚起のカラー舗装してほしい</li> <li>・登降園時に、踏切方向への飛び出しを防ぐ可動表示設置はよいか</li> </ul>
2016年10月24日	小平市交通対策課の回答が保育課経由で届く <ul style="list-style-type: none"> <li>・市道に物を置くことは認められない</li> <li>・カラー舗装の理由として踏切飛び出し防止は該当しない</li> <li>・提案：保育園で登降園時に職員配置、西武線に相談を</li> </ul>
2016年11月11日	小平市子ども家庭部保育課より 法人宛に公式文書 (交通対策課の回答とほぼ同じもの)
11月	保育園設計士より、ポーチのインターロッキングの色を、門扉出て左側に誘導するような並べ方の図面提案→採用
2016年11月19日・ 26日・12月3日	このはな保育園入園説明会計5回に、200世帯以上の方が参加 「踏切に近すぎるが、園ではどのような対策があるか」の意見多数
2016年12月5日	このはな保育園園長予定者、小平警察署、交通課交通規制係に相談 <ul style="list-style-type: none"> <li>・公道には種類と管轄があり、該当道路は対策ができない道路</li> <li>・公道での事故は、本来自己責任である</li> <li>・学校の交通当番のように、関係する大人が見守るのが一番である</li> </ul>
2016年 12月5～7日	園長予定者、西武新宿線 お客様センター・上石神井保線所・電気部信号通信課と電話にて協議全く対策が見つからないまま、「本社宛の文書をご送付いただいでよい」との事で一旦終える
2016年12月16日	西武新宿線本社宛、理事長・設立責任者 連名で文書送付 <ul style="list-style-type: none"> <li>・現地にて視察、法人と話し合いを</li> <li>・小柄な乳児が踏切内に立ち入らない遮断棒の工夫を</li> </ul>
2016年12月28日	西武鉄道お客様センター所長より返信 <ul style="list-style-type: none"> <li>・効果的な対策はない</li> <li>・現地視察と法人との話し合いは、電気部が担当する</li> </ul>
2017年3月4日	父母会準備会の方々に状況説明 (写真参照)
2017年3月6日	西武新宿線 電気部信号通信課の方々と懇談・現地視察 遮断棒の改善、踏切安全教室のご提案いただく *遮断棒の改善 (写真参照)
2017年4月1日	このはな保育園にて 全職員・保護者向け 踏切安全教室 *写真参照 以降、毎年4月初日に安全教室開催 (コロナ禍 中止)

## 父母会準備会のみなさん



(開園前から、踏切問題について話し合いをしてくださっていました)

## 遮断棒の改善



(改善前 まっすぐな遮断棒でした)

(改善後 脱出しやすいよう、押すと外側に折れ曲がるタイプになりました)



(非常ボタンのリニューアル：目立つ蛍光黄と赤にしてみました)



踏切安全教室 ①



踏切安全教室 ②

